

総括質疑

9月定例会では、5人の議員が会派を代表して令和4年度決算に対する総括質疑を行いました。



総括質疑とは、本会議で市長等(執行機関)に対して総括的な疑問や不明確な点を問うことをいいます。予算や決算の議案内容は膨大なため、総括質疑の後、3つの常任委員会で、より具体的な審査を行っています。

第5次行財政改革推進計画の総括について



創政会
長嶋 一樹

Q 第5次行財政改革推進計画は、社会経済情勢の変化や、新型コロナウイルス感染症への対応等で計画にそそがれている面もあるかと思うが、計画期間の5年間を見て、行財政改革はどの程度達成できたのか、また、問題は抽出されたのかを聞く。

A 【市長】 計画期間のうち、後半の3年間は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によるさまざまな影響などを注視しながら行財政改革の取り組みを推進してきた。その結果、計画期間の通期における達成状況では、58件の取組項目のうち、計画を上回る項目が15件、計画どおり進捗していない項目が20件との結果となった。こうした取組結果や山積する喫緊の行政課題を踏まえると、行政サービスの最適化や健全な財政運営のほか、ICT化・デジタル化による業務改革、公共施設の縮

充・最適化、公民連携や市民・地域との協働の推進などは、持続的な行政運営を実現していく上で大きな課題と捉えている。引き続き将来にわたる持続可能な行政サービスを提供するために、健全で安定した行財政基盤の構築に努めていく。

第5次総合計画後期基本計画の活力について



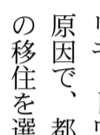
いせはら未来会議
橋田 夏枝

Q 新型コロナの影響もあり、都市部から暮らしやすい郊外への移住者も増えた。全体として人口減少は確実に進んでいるが、県内で転入者数が増加に転じた市町村があったかどうか。また、本市の人口が減少に陥らず、横ばいであった要因、新築戸建ての推移について聞きたい。

A 【企画部長】 近隣では秦野市、厚木市が転入超過となつている。本市の人口が横ばい傾向であった要因としては、リーディングプロジェクトをはじめとするさまざまな取り組みの成果であると認

識をしている。第6次総合計画においても、人口維持に向けた総合的な対策に取り組み、都市の魅力向上、市民サービスの拡充などに努めていく。

【税務担当部長】



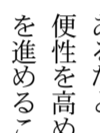
進風会
山田 昌紀

Q 総合的にまちの魅力が高め、若い世代に選ばれ

Q 総合的にまちの魅力が高め、若い世代に選ばれ

A 【市長】 若い人

【市長】



創政会
長嶋 一樹

Q 総合的にまちの魅力が高め、若い世代に選ばれ

Q 総合的にまちの魅力が高め、若い世代に選ばれ

生かしていくべきと考えるが、見解を伺う。

【企画部長】



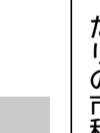
創政会
長嶋 一樹

Q 総合的にまちの魅力が高め、若い世代に選ばれ

Q 総合的にまちの魅力が高め、若い世代に選ばれ

や、財務書類等の情報の一部を活用する部分的な活用を進めることなどが挙げられている。これら

【市長】



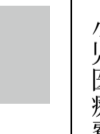
創政会
長嶋 一樹

Q 総合的にまちの魅力が高め、若い世代に選ばれ

Q 総合的にまちの魅力が高め、若い世代に選ばれ

中6位、実質収支比率7位、財政力指数は8位、目的別歳出では、市民1人当たりの額は民生費11位、教育費14位と低位と

【市長】



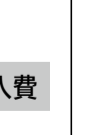
創政会
長嶋 一樹

Q 総合的にまちの魅力が高め、若い世代に選ばれ

Q 総合的にまちの魅力が高め、若い世代に選ばれ

ける所得制限の緩和をはじめ、さまざまな取り組みの拡充を図ってきた。また、国や県の施策と連携し、必要な対策を講じることができたものと認識しており、適切な予算配分により着実に市民福祉の向上が図れたものと捉えている。

【市長】



創政会
長嶋 一樹

Q 総合的にまちの魅力が高め、若い世代に選ばれ

Q 総合的にまちの魅力が高め、若い世代に選ばれ

令和4年度 議会費決算

令和4年度の議会費決算は次のとおりです。
なお、市の一般会計(歳出)に占める割合は約1%です。

区分	金額	主な内容
報酬	1億611万6,000円	・議員報酬
給料	2,909万2,200円	・職員給料
職員手当等	6,499万2,661円	・議員期末手当 ・職員諸手当
共済費	4,342万5,030円	・議員共済費 ・職員共済費
報償費	5万3,060円	
旅費	105万6,036円	・普通旅費
交際費	2万6,000円	・議長交際費
需用費	245万366円	・議会だより印刷代 ・図書追録代
役務費	384万2,176円	・議会だより配布手数料 ・会議録反訳料
委託料	495万7,172円	・インターネット映像配信システム管理運営
使用料及び賃借料	519万5,500円	・インターネット映像配信用設備賃借料
備品購入費	313万5,000円	・議員控室デスク・チェア購入費
負担金、補助及び交付金	450万3,204円	・政務活動費交付金 ・議長会等負担金
合計	2億6,884万4,405円	

